

平成29年度 研修レポート⑤

年間テーマ：「地域包括ケアの実践に向けて、鎌倉市のチームケア力を高めよう」

研修タイトル	居宅・訪問・通所 三者合同研修 ～根拠ある目標を立てよう～
講師	逗子市社会福祉協議会 さくら貝サービス事業所 所長 坂本 文典氏
日時	平成30年 1月26日（金） 19：00～20：30
会場	鎌倉市福祉センター 第1・第2会議室
参加人数	59名（居宅；30名、 訪問；12名、 通所；17名）
研修内容	職種ごとのニーズのを見つけ方や目標等、相互の視点の違いを理解しながら、計画書の伝え方、読み解き方を一緒に学んだ。
感想 アンケートより （抜粋）	<ul style="list-style-type: none">○アセスメントの情報のつなぎ方、思い込みでなく事実を見る、明らかにすることでニーズが出てくることが理解できました。○アセスメントの情報をしっかりとることが良い根拠ある目標となることを学習しました。○ICFとはまた少し違った根拠の導き方で、自分のプランを見直す機会となりました。○遡って原因を考えるとということを忘れて、サービスありきで考えていました。

